M-MANU201144-02

各部の名前

前面

電源ボタン
押すと、電源を入 / 切します。

電源ランプ

デジタルハイビジョンチューナー　I-O DATA

お知らせランプ

リモコン受光部
リモコンは、ここに向けて操作してください。

電源ランプと電源状態

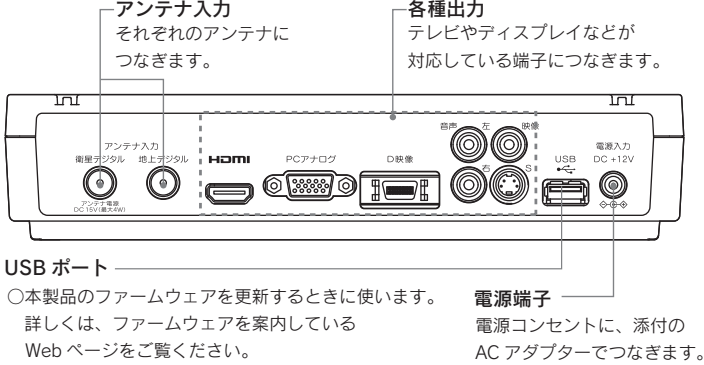
電源状態	電源ランプ	説明
切	消灯	本製品が電源コンセントにつながっていない状態です。この状態から電源コンセントにつなぐと、電源状態は電源コンセントを抜く前と同じ状態になります。
入	緑点灯	本製品を電源コンセントにつなぎ、［電源］ボタンを押した状態です。地上デジタル放送を視聴できます。
待機	赤点灯	電源状態［入］で［電源］ボタンを押した状態です。 ［電源］ボタンが押されれば、電源状態［入］に移行します。
起動中	オレンジ点滅	起動中です。しばらくお待ちください。

背面

アンテナ入力
それぞれのアンテナに
つなぎます。

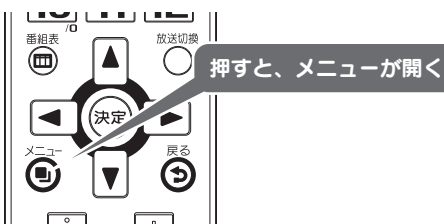
各種出力
テレビやディスプレイなどが
対応している端子につなぎます。

USB ポート
○本製品のファームウェアを更新するときに使います。
詳しくは、ファームウェアを案内している
Web ページをご覧ください。
○録画用ハードディスクをつなぎます。

電源端子
電源コンセントに、添付の
AC アダプターでつなぎます。

お知らせランプ

ランプ状態	説明
点灯	お知らせがあります。 別紙「取扱説明書①」の裏面【「お知らせ」ランプが点灯した場合は】をご覧ください。
点滅	ソフトウェアの更新中です。コンセントを抜かないでください。
消灯	お知らせはありません。

メニューについて

メニューを開く

項目の説明

メニューは、「メインメニュー」と「視聴メニュー」「番組表メニュー」「録画メニュー」「再生メニュー」「録画番組メニュー」があります。
メインメニューは、視聴メニューから開くことができます。
その他のメニューは、状態に合わせて表示されます。

■ 視聴メニュー

項目	説明
録画番組リスト	録画した番組の一覧が表示されます。
番組表	番組表が開かれます。
番組説明	視聴している番組の番組説明が表示されます。
予約一覧	予約一覧から、予約の取り消し・変更ができます。
時間指定予約	時間などを指定して予約します。
メインメニュー	メインメニューが表示されます。

■ 再生メニュー

項目	説明
録画番組リスト	録画した番組の一覧が表示されます。
はじめから再生	視聴している番組の先頭から再生します。
リピート再生	視聴している番組を繰り返し再生します。
番組表	番組表が開かれます。
録画番組説明	視聴している番組の番組説明が表示されます。
予約一覧	予約一覧から、予約の取り消し・変更ができます。

■ 録画番組メニュー

項目	説明
録画番組説明	録画した番組の番組説明を表示します。
1件削除	選択している番組を削除します。
選択削除	番組を選択して削除します。
全体削除	保護されていない番組を全て削除します。
保護	番組を保護します。
番組名順 または 新しい順	録画した番組を番組名もしくは新しい順で並べ替えます。 番組名順を選択中は「新しい順」に表示が変わり、 新しい順を選択中は「番組名順」に表示が変わります。

■ メインメニュー

項目 1	項目 2	説明
本体の設定	文字スーパーの設定	文字スーパーの表示を切り換えられます。
	画面サイズの設定	お使いのテレビに合わせた画面サイズを設定できます。
	D 端子の設定	出力する D 端子規格を設定できます。
	本体の初期化	本製品をご購入時の状態に戻せます。
	本体情報	本製品のファームバージョンと B-CAS カード番号が表示されます。
チャンネルの設定	受信レベルの確認	アンテナの調整に使います。別紙の裏面『困ったときには』の【アンテナを調整する】をご覧ください。
	リモコンボタンの設定	放送波ごとに、リモコンのボタンにどのチャンネルを割り当てるかを設定できます。
	チャンネルスキャン	地上デジタル放送のチャンネルを設定できます。
	衛星アンテナの設定	つないでいる衛星アンテナに電源を供給するかどうかを設定できます。
	視聴制限の設定	年齢による視聴制限を設定できます。 また、視聴制限に使う暗証番号を設定できます。
録画の設定	自動削除設定	ハードディスクに空き容量が少なくなったとき、録画した番組（保護していない）を自動的に古い番組から削除する・しないを設定できます。
	ディスクの初期化	ハードディスクの初期化が必要なときに利用します。
	ディスクの修復	録画番組リストが表示されないなど、ハードディスクが不調な場合にお試しください。
お知らせ		お知らせ一覧が表示され、選んだお知らせを見ることができます。

■ 番組表メニュー

項目	説明
録画する	選択した番組を録画します。放送時間前では録画予約します。
視聴する	選択した番組を視聴します。放送時間前では視聴予約します。
番組説明	番組表で選ばれている番組の番組説明が表示されます。
予約一覧	予約一覧から、予約の取り消し・変更ができます。
翌日の番組	翌日の番組表を表示します。
前日の番組	前日の番組表を表示します。

■ 録画メニュー

項目	説明
録画番組リスト	録画した番組の一覧が表示されます。
録画停止	録画中の番組の録画を停止します。
番組表	番組表が開かれます。
番組説明	録画中の番組の番組説明が表示されます。
予約一覧	予約一覧から、予約の取り消し・変更ができます。
時間指定予約	時間などを指定して予約します。

（便利な機能）リモコンでテレビを操作できるようにする

リモコンは、以下の設定を行うことにより、お使いのテレビの電源の入／切、入力の切換、音量の調整、消音も操作できるようになります。

本設定を行うことで、テレビのリモコンを使わずに
本製品のリモコンでテレビを操作できるようになります。

1 お使いの **テレビのメーカー設定番号** を確認します。
複数ある場合は、最初の番号を確認します。

メーカー名	設定番号（最初に押すボタン）	（次に押すボタン）	（最後に押すボタン）
I-O DATA	10	10	1
シャープ	10	2	1
	10	2	2
	10	2	3
パナソニック	10	1	1
	10	1	2
	10	1	3
ソニー	10	3	1
	10	3	2
三菱	10	6	1
	10	6	2
東芝	10	4	1
	10	4	2

メーカー名	設定番号（最初に押すボタン）	（次に押すボタン）	（最後に押すボタン）
日立	10	5	1
	10	5	2
	10	5	3
三洋	10	7	1
	10	7	2
オリオン	1	6	1
NEC	10	9	1
	10	9	2
パイオニア	1	10	1
富士通	1	1	1
FUNAI	1	3	1
	1	3	2
	1	3	3
	1	3	4
	1	3	5

メーカー名	設定番号（最初に押すボタン）	（次に押すボタン）	（最後に押すボタン）
LG	1	5	1
Samsung	1	4	1
Phillips	1	7	1
	1	7	2
日本ビクター（JVC）	10	8	1
	10	8	2
	10	8	3
AIWA	1	2	1
	1	2	2
	1	2	3

2 本製品のリモコンの［テレビ電源］を押し続けます。

3 左表の［最初に押すボタン］の番号を押して離します。
例）シャープの場合、［10］を押して離します。

4 左表の［次に押すボタン］の番号を押して離します。
例）シャープの場合、［2］を押して離します。

5 左表の［最後に押すボタン］の番号を押して離します。
例）シャープの場合、［1］を押して離します。

（テレビ電源　押し続けます。）

6 本製品のリモコンの［テレビ電源］を離します。

本製品のリモコン

本製品のリモコンをテレビに向けて［テレビ電源］を押して
テレビの電源が入／切できるか確認してください。

本製品のリモコン

※テレビの電源が入／切できない場合は、手順2.～6.を繰り返し設定してください。
その際は同じメーカーの別の番号をお試しください。
それでも認識できない場合、以下操作についてはテレビのリモコンをお使いください。
（テレビの電源入／切、入力切替、音の大きさ変更、音声の入／切）

必ずお読みください

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

● それぞれの表示について	
⚠警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

● 絵記号の意味	
⊘	この記号は禁止の行為を告げるものです。
❗	この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。

⚠ 警告

チューナーの上や左右側面，背面部の周囲に放熱を妨げる物を置く使用は絶対にしないでください。
火災の原因となります。また、次のような使い方は絶対にしないでください。
・仰向けや逆さまにする。
・収納棚などの風通しの悪い場所の設置。
・毛布やふとん、布などをかぶせる。

10cm　8cm　10cm　10cm

⚠ 警告

異常が発生したら、すぐに使用をやめる

そのまま使うと、火災・感電の原因となります。

故障や異常のまま、接続しない
本製品に故障や異常がある場合は、必ず接続している機器から取り外してください。
そのまま使うと、火災・感電・故障の原因となります。

内部に異物や水が入ったり、落としたり、カバーを壊したら、電源プラグを抜く
異常がないことを確認してから、修理センターに修理をご依頼ください。
お客様による分解・修理などは、大変危険ですのでお止めください。

安定した場所におく
傾いた場所などの不安定な場所に置くと、倒れたり落ちたりして、けがの原因となります。

修理・分解・改造しない
火災や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

雷が鳴り出したら、本製品やACケーブルには触れない
感電の原因となります。

ぬらしたり、水気の多い場所で使用しない
火災・感電の原因となります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの（コップ、花びんなど）を上に置かない。

電池やリモコンの電池ぶたを乳幼児の手が届くところにおかない
誤って飲み込み、窒息するおそれがあります。万一、飲み込んだと思われる場合は、ただちに医師にご相談ください。

ACアダプターについて

添付品または指定品のもの以外を使用しない
発煙したり火災の原因になります。

ケーブル部を壊さない
痛んだまま使っていると、感電・火災の原因となります。
以下のような事をしないでください。
・傷つける　・加工する　・熱器具に近づける
・無理に曲げる　・ねじる　・引っ張る
・ものを載せる　・束ねる

電源プラグのほこりは定期的に掃除する
湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

ACアダプターを抜くときは、先に電源コンセント側から抜く
感電の原因となります。

電源コンセントや配線機器の定格を超える使い方や交流100V以外での使用はしない
たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

ゆるいコンセントに差し込まない
電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントにはつながないでください。発熱して火災の原因になります。

電源プラグを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らない
電源プラグを持って抜いてください。ケーブル部分を引っ張るとケーブルに傷が付き、火災や感電の原因になります。

じゅうたん、ダンボールなど保温・保湿性の高いものの近くで使わない
火災の原因になります。

湿気やほこりの多いところ、湯気・油煙のあたるようなところに置かない
調理台や加湿器などのそばに置くと、火災や感電の原因となる場合があります。

本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない
火災の原因となります。

リモコンの電池について

電池を入れるときは、＋と－の向きを確認する
リモコンの表示通り正しく入れてください。間違えますと、電池の破裂・液漏れにより、火災・けが・周囲の汚損の原因となる場合があります。

電池の液が漏れたら、素手で触らない
電池の液が目に入ったり、体や衣服に付くと失明・けが・やけどの原因となる場合があります。
● 万一、液漏れした場合は、乾いた布などで電池ケースと周りをよく拭いてから、新しい電池を入れてください。

新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使わない
電池の破裂・液漏れにより、火災・けが・周囲の汚損の原因となる場合があります。

電池を使い切ったり、リモコンを長時間使わないときは、電池を取り出す
液が漏れて、けが・やけどの原因となる場合があります。

電池に以下のようなことをしない
液が漏れて、けが・やけどの原因となる場合があります。
・くぎなどを刺さない　・分解・改造をしない
・車中に放置しない　・火の中に入れない
・加熱しない　・ぬらさない
・直射日光の当たる場所に放置しない
・定格条件以外では使わない
・充電しない
・金属と一緒に持ち歩かない
・電子レンジ、オーブン、高圧容器に入れない
・＋と－を金属類やはんだでつなげない
・投げる、ハンマーで叩くなどの強い衝撃を加えない
・容量、種類、銘柄の違う電池を混ぜて使わない

⚠ 注意

上に乗らない
倒れたり、壊れたりして、けがの原因となる場合があります。
● 特にお子様にはご注意ください。

上に重いものを置かない
落下してけがの原因となる場合があります。

アンテナ工事には、技術と経験が必要なので、電器店に相談する
● 送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れて送配電線に触れた場合、感電の原因となる場合があります。
● 特に受信用アンテナは強風の影響を受けやすいので、しっかりと取り付けてください。

使用上のご注意

● **本製品と同じ周波数帯域を用いる機器は離して使う。**
本製品は90MHz～770MHz / 1032～2071MHzの周波数帯域を使っています。
携帯電話などの同じ周波数帯域を用いる機器を、本製品やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像や音声に不具合が生じる場合があります。
また、アンテナをつなぐ際に、アンテナケーブル・分配器・分波器などの機器を使う場合は、共聴用のものをご用意ください。

● **ファームウェアの更新について**
本製品は自動でファームウェアのバージョンアップを行います。
ファームウェアのバージョンアップには約10分掛かります。その間操作を行えませんが、ご了承ください。

● **動かない映像を長時間映さない。**
本製品につないだテレビやプロジェクターに映像が焼き付き、陰のように画面に残るおそれがあります。

● **ラジオやテレビに近づけて使わない。**
この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。　VCCI-B

あらかじめご了承ください

- 本製品は、（社）電波産業会（ARIB）の策定規格に基づいた仕様となります。将来規格に変更があった場合は、事前の予告なく本製品の仕様を変更することがあります。
- 同梱されているB-CASカードは、デジタル放送を視聴していただくための大切なカードです。ご使用の際はカードが添付されている紙面の内容を必ず理解した上で、カードを取り出してください。B-CASカードの取り扱い、保管はお客様ご自身の責任となります。万一、破損、故障、紛失した場合は、B-CASカスタマーセンターへご連絡ください。
- 万一、本製品の不具合により録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。
- 故障前に録画した番組は、本体修理・交換後は再生できなくなります。
- メールなどのデジタル放送に関する情報は、本製品が記録します。万一、本製品の不具合によってこれらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。
- DVDレコーダーやビデオデッキなどで録画・録音を行ったものは、個人鑑賞のみお楽しみいただけます。著作権法上権利者に無断で使用する事は禁止されています。
- 地上デジタル放送はコピー制御されています。制御に関する一般的な内容は（社）デジタル放送推進協会（Dpa）のホームページをご覧ください。　http://www.dpa.or.jp/

修理の際は、製品に同梱して送付してください

ハードウェア保証書

☆印の箇所は楷書で明確にご記入ください。記載漏れがありますと、保証期間内でも無料修理が受けられませんのでご注意ください。販売店欄は販売店でご記入いただくものです。記入がない場合はお買い上げの販売店にお申し出ください。（保証期間が無期限の製品においては不要です。）また、本書は再発行いたしませんので保証規定とともに紛失しない様大切に保管してください。

☆お客様	〒□□□-□□□□ ご住所 （ふりがな） お名前　様 TEL．（　　）　－

販売店	住所・店名　印 TEL．（　　）　－
ご購入日	年　月　日

型番	HVTR-BCTL
保証期間	ご購入日より12ヶ月間有効

I-O DATA　株式会社アイ・オー・データ機器

保証内容等につきましては、保証規定をご参照ください。　107327-04

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定（以下「本保証規定」といいます。）に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品（以下「本製品」といいます。）の無料での修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容

取扱説明書（本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。）等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、ハードウェア保証書をご提示いただく事によりそこに記載された期間内においては、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3 保証対象外事由

以下の場合は保証の対象とはなりません。

1) 保証書に記載されたご購入日から保証期間が経過した場合
2) 修理ご依頼の際、ハードウェア保証書のご提示がいただけない場合
3) ハードウェア保証書の所定事項（型番、お名前、ご住所、ご購入日等〔但し、ご購入日欄については、保証期間が無期限の製品は除きます。〕）が未記入の場合または字句が書き換えられた場合
4) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
5) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
6) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
7) 取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
8) 合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
9) 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
10) 弊社が寿命に達したと判断した場合
11) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
12) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

4 修理

1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品とご購入日等の必要事項が記載されたハードウェア保証書を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

5 免責

1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
2) 弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
3) 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいてハードウェア保証書または本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。
Our company provides the service under this warranty only in Japan.

弊社修理センターのご案内

送付先　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社　アイ・オー・データ機器　修理センター 宛

本製品の特徴

地上･BS･110度CSデジタルハイビジョンチューナー

本製品は、デジタル放送の信号をそのまま受信し、出力できます。

番組表（EPG）対応

約1週間分の番組情報を表示できます。EPGから選局したり、視聴/録画予約ができます。

字幕放送対応

放送データに含まれた字幕を表示することができます。

以下の機能には対応しておりません

・データ放送
・双方向サービス
※データ放送、双方向サービスを使った契約チャンネルの申し込みは利用できません。
※リモコンにも「データ放送(d)」ボタンはありません。

CATVパススルー対応

パススルー方式を採用するCATVの地デジ放送に対応しているので、CATVでも地デジが楽しめます。
※トランスモジュレーション方式には対応しておりません。

製品仕様

項目	仕様
放送波	地上デジタル放送/衛星デジタル放送
受信方式	地上デジタル放送方式（日本方式）/衛星デジタル放送方式（日本方式）
受信周波数	90～770MHz / 1032～2071MHz
受信衛星	B-SAT3a、N-SAT-110
受信チャンネル	地上デジタル：VHF 1ch ～ 12ch UHF 13ch ～ 62ch CATV C13ch ～ C63ch ※CATVパススルー対応 BSデジタル：トランスポンダBS1～BS23 CSデジタル：トランスポンダND2～ND24
アンテナ入力端子	75Ω　Fタイプコネクター
視聴可能番組	公共放送/ 無料番組/ 有料番組 ※有料番組の視聴には、別途契約が必要です。 ※データ放送は視聴できません。
番組説明	視聴可能番組に対する番組説明
電子番組表(EPG)	週間番組表
番組予約	EPGによる視聴/録画予約、時刻指定による視聴/録画予約、予約一覧表示
対応動作モード	メール機能、カード情報
アンテナ電源供給	DC15V　最大4W

項目	仕様
接続端子	■アンテナ入力端子（地上デジタル専用/衛星デジタル専用） ■映像出力端子 ■S映像出力端子 ■HDMI出力端子 ■D 映像出力端子（D4 まで対応） ■音声出力端子（右/左） ■アナログRGB（D-sub15 ピン） ■USB ポート（A コネクター）
電源	AC100V　50/60Hz（添付AC アダプター使用）
消費電力	本体DC12V 電源オン　：9.6W 電源オフ(待機)　：0.5W ※USBバスパワー/アンテナ電源供給なしの場合
使用温度範囲	5～35℃（結露がないこと）
使用湿度範囲	20～80%（結露がないこと）
外形寸法	約236(W) × 152(D) × 53(H) mm（脚部含む/突起部含まず）
質量	約560g （本体のみ）

B-CAS カードのユーザー登録時の個人情報の取り扱いについて

本製品には赤色の B-CAS カード（BS・CS・地上 共用カード）が同梱されています。
お客様が B-CAS カードのユーザー登録を行う際に、「ご登録に際して」欄にてお客様の個人情報（登録者情報）を放送事業者に提供することに同意し、「はい」を選択された場合、本製品では受信できない 110 度 CS デジタル放送（スカパー！ｅ２）の事業者にもお客様の登録情報が提供される事となり、有料放送への加入勧誘を受けることがあります。

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) テレビやビデオの映像は著作権法により保護されています。これらの映像は法令の範囲内でご利用ください。
6) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

- I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- HDMI、HDMI のロゴ、High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
- 説明書に使われているイラスト、画像は実際と異なる場合があります。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/

アフターサービス

お問い合わせ

地上デジタルの受信相談
総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター
0570-07-0101（IP 電話などでつながらない方は 03-4334-1111）
［平日：9:00 ～ 21:00　土・日・祝日：9:00 ～ 18:00］

受信地域、受信方法など
（社）デジタル放送推進協会（Dpa）
http://www.dpa.or.jp/

B-CAS カードについて
株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ・カスタマーセンター
0570-000-250（IP 電話などでつながらない方は 045-680-2868）
［AM10:00 ～ PM8:00（年中無休）］
http://www.b-cas.co.jp/

衛星デジタル放送について
衛星デジタル放送についてのお問い合わせは、同梱の「ファーストステップガイド」をご参照ください。

製品について

必ず以下の内容をご確認ください

弊社サポートページのQ&Aを参照
➡ http://www.iodata.jp/support/

それでも解決できない場合は、サポートセンターへ

電話：**050-3116-3015**
※受付時間　9：00～17：00　月～日曜日（年末年始・夏期休業期間をのぞく）
FAX：**076-260-3360**
インターネット：**http://www.iodata.jp/support/**

< ご用意いただく情報 >　製品名 / トラブルの内容

個人情報の取り扱い
ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービスおよび顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

修理

修理をご依頼される場合は、以下の要領でお送りください。

●氏名　●住所　●電話番号
●FAX 番号　●メールアドレス　●症状

※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷してご利用いただくと便利です。

B-CASカードは入れないでください！

梱包は厳重に！
弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。

紛失をさける為 **宅配便・書留ゆうパック** でお送りください。

〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社　アイ・オー・データ機器　修理センター 宛

- 送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただいております。
- 有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。（見積無料）
金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
- お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
- 保証内容については、保証規定に記載されています。
- 修理をお送りになる前に製品名とシリアル番号（S/N）を控えておいてください。
- 内部データ および ハードディスク内の録画データは厳密な検査のため、消去されます。
何卒、ご了承ください。

修理について詳しくは… **http://www.iodata.jp/support/after/**